

②市役所下水道課へ依頼、下水道が生活環境にどのように役立っているか、又水の再利用について、講演してもらうよう検討していく。3～4月頃

● **ロータリー財団委員会** 委員長 平松利朗 副委員長 鈴木英友

- ・11月のロータリー財団月間などに、例会を利用して財団の現況について理解を深める機会をつくる。できれば財団奨学生経験者を招いて体験を話してもらう。
- ・クラブとしての年間寄付目標額を定め達成策を練る。

1) ボールハリスフェローを促す。

準P・H・Fに働きかける

新たに準P・H・Fに立候補してもらう

2) 毎例会時のR財団献金について、従来の項目の機会の他にも工夫する。

● **米山奨学委員会** 委員長 小林 満 副委員長 吉田春雄

1. 米山奨学は日本のロータリー独特の奉仕活動であり、国際奉仕の一環であるとの理解を深め、クラブの普通寄付以外に個人の特別寄付として「米山ファンドフェロー」を会員数の10%程度増やしたい。
2. 個人以外に別途、法人の特別寄付として「米山功労法人」勸奨について努力したい
3. クラブの特別寄付として、ガバナー公式訪問、米山月間、クラブ創立記念日などの機会を利用し、会員から然るべき寄付をいただくことを考えてみたい。
4. 米山奨学金により勉強している人や、この関係者に卓話をお願いし、会員の米山奨学に対する理解を計りたい。
5. 他のクラブのメーキャップ等により、その地域の米山奨学に対する考え方を研究し、当クラブ会員に理解と協力を計っていきたい。

青少年奉仕委員会 委員長 本間建雄美 副委員長 落合益夫

次代を担う青少年に対して、奉仕の理想を理解し、身につけてもらう事と、ロータリーの奉仕活動を理解してもらう事。

ロータリーという訓練の場で鍛える事により、よりよい社会になる事を期待したい。又青少年と共に出来る事から実践して行きたい。

● **ローターアクト委員会** 委員長 加藤 実 副委員長 山本 充 委 員 落合益夫

1. 市内の青少年グループ及びサークルと交流を計画
2. 青少年の社会貢献に対しての意識度の調査を計画

● **ライラ委員会** 委員長 柄沢憲司 副委員長 山本 賢

本年度は下記の通り、第十三回ライラ研修セミナーが実施されます。

日時 平成5年9月17日（金）・18（土）・19（日）

会場 国立赤城青年の家

山 本 賢 君

白 崎 哲 男 君 BOXに協力して!/?

石川友意君 先週、5年ぶりに1泊の家族旅行をしてきました。おかげで家族からたいへん喜んでもらい、今の所、私を見る目が違います。今後は、せめて、1年に1回は家族旅行をしてゆきたいと思っております。

米山奨学会：

阿部誠一郎君 ボックスのトナリデ小林さんへ。

柄沢憲司君 小林満さんに協力します。

吉田春雄君 等一中学校サッカー部の活躍を期待して…

米山忠俊君 ボックスに協力して。

各委員会本年度の方針発表：

S A A 早川龍雄 副SAA 江口 悟

秩序正しく、品位あり、しかも能率的なロータリークラブの会合を維持することに助力し、クラブ例会の来訪者および来賓により印象を与えるように致します。ロータリークラブの品位および威信を落とさないように気を配ります。各委員会と連絡を密にし、充実した例会にします。

● **会員増強委員会** 委員長 目黒宣行 副委員長 樋口金占 委 員 淵岡 茂

未充填職業の分類表を会員に配付し、新会員の推薦をしてもらう。退会者を防止するために以下の事を行なう。

- ・ 出席率の極端に悪い会員に、スポンサー会員から連絡をとってもらい、出席をうながす。
- ・ 新会員に早くクラブに慣れてもらうために、例会ではスポンサーに隣席してもらい各テーブルを回る。

● **出席委員会** 委員長 斎藤 正 副委員長 芦田義重 委 員 丸山誠一

◎ 出席規定の周知徹底を図る

◎ 出席率向上のためのクラブフォーラムの開催

◎ 皆出席者に対する表彰

◎ 100%出席例会の設置

● **プログラム委員会** 委員長 吉川吉彦 副委員長 梨木建夫

一年間楽しいものにするために、一生懸命やります。

・ 外部卓話

・ よりよい例会とするために、慎重にミーティングをやりたい。

● **親睦活動委員会** 委員長 本間茂男 副委員長 内藤 修

委 員 味方義一 加藤 実 石川勝行 梨木建夫 佐藤文夫 吉田春雄

長谷川恵慈 柄沢憲司 坂本勝司 南部鉄血

会員間のコミュニケーションを増進し、ロータリークラブを楽しみ、そして活発化させるために、多いに親睦活動を計画実行したい。会員間の親睦、婦人同伴の、そして家族間の親睦を3本柱として計画、ロータリーを楽しみたいと思う

- ① 結婚祝い、誕生祝い ⑥ 家族忘年会クリスマスパーティー
- ② 会長幹事慰労会 ⑦ 新年会
- ③ 納涼例会 ⑧ 婦人同伴夜例会
- ④ ガバナー歓迎会 ⑨ 婦人同伴パーティー
- ⑤ 三クラブ合同例会 ⑩ 家族ハイキング

- **スマイルBOX委員会** 委員長 石川友意 副委員長 五十嵐英雄
委 員 白崎哲男 木本達郎

当クラブの社会奉仕の活動資金の為のBOXです。会員各位のあたたかい奉仕の気持ちを、今年度の羽賀年度においても、お寄せ頂き、素晴らしい活動が出来ますよう、御理解と御協力をお願いいたします。又毎回素敵なコメントがたくさん寄せられております。今年は毎月その中より1点選び、月間コメント秀作賞として、すばらしい賞品をさし上げたいと思います。どうか、たくさんの楽しいコメントをおまちしております。

- **雑誌委員会** 委員長 堀川正幸 副委員長
①写真入り会員名簿の作成
②機関誌の中から興味あるニュース、即ちクラブ運営上の成功例や奇抜なプロジェクト、更に人道的プログラム実践例の紹介をしたい。
③上記紹介例をまとめて、4月の雑誌月間に会員に配付するか、もしくは次年度の委員会用参考資料として提出したい。
④当クラブの活動について地区雑誌委員会への情報提供や、会員による投稿なども考えてみたい。

- **会報委員会** 委員長 石月雅司 副委員長 山崎 勲
委 員 阿部誠一郎 山本 賢 鈴木英友 山本 充

○一人二か月間担当してもらい、個々に責任をもって会報作りにあたる。

7月 石月	8月 山崎	9月 鈴木(英)	10月 山本(賢)
11月 山本(充)	12月 阿部	1月 石月	2月 山崎
3月 鈴木	4月 山本(賢)	5月 山本(充)	6月 阿部

○ニコニコBOX、ロータリー財団、米山奨学におくられたコメントの中に大変ほほえましいものや感動するようなコメントがありましたら、会長よりピックアップしてもらいまして、別に掲載します。

- **広報委員会** 委員長 稲田憲治 副委員長 梨本清一

各委員会の事業を把握し、ニュース性のある活動内容を報道機関の協力を得て、広報につとめる。

- **資料委員会** 委員長 丸山誠一 副委員長 木宮 隆

- 1. 10周年の基本的企画案の作成。
- 2. 事務局にある今までの資料の整理
- 3. 不足資料を集める。

- 職業奉仕委員会** 委員長 米山忠俊 副委員長 山口龍二

会員各自の専門職務の道徳的水準を高め、業務の品位を高めることを心がけ、実行して行く。

○職場例会(企業訪問)

○経営者卓話(クラブ外部より)

○経営報告～経営戦略等(会員卓話)

○10月職業奉仕月間に何かやりたいので今後検討します。

- **ボランティア活動委員会** 委員長 笹原勝治 副委員長

前年度までは、ボランティアについての調査・分析が主要なテーマであった。

今年度はその段階から一歩進めてボランティア精神の啓発、他クラブの具体例などを調べるなど発芽前の土壌づくりを目ざしたい。

- 1. 例会をつかったボランティア活動の実例の紹介などの広報活動
- 2. 先進クラブのボランティア活動への参加
- 3. 会員PR用のビデオ広報資料の収集
- 4. ボランティア活動実践会員、クラブへの卓話依頼

- **人間尊重委員会** 委員長 外山晴一 副委員長 坂本勝司

①この地域において、どのような人達が、どのような援助を必要としているか、情報を集め分析、分類する。

②私達のクラブとして、どのような支援が出来るかを検討する。

③検討の結果出来るものから日程を作り実践する。

- **地域発展委員会** 委員長 中条耕二 副委員長 佐藤啓策 委 員 五十嵐英雄

1. 地域発展の為の勉強をする。
市の生涯学習センター等と連絡をとり初年度の委員会活動とする。

1. 地域発展の為の具体的な進路をきめる年としたい。

- **環境保全委員会** 委員長 馬場直次郎 副委員長 笹原勝治

①昨年に引き続き、水シリーズ、パートⅡ

見落とし勝ちの都市文化の中で、終末処理、下水道の現況と将来について、現在下水道施設及び新たに建設中の施設の見学を実施、水の有効利用について皆で再度考えて見たい。9月頃